

授業概要

初めて社会福祉を学ぶ学生に、社会福祉の成立の背景、歴史的発展、我が国の福祉の変遷などをわかりやすく講義する。その後、各論に移り、高齢者・障害者・子ども・家庭、それぞれの制度を概説する。最後に社会保障について講義し、社会保険や生活保護制度を読み解くことにより、私たちの生活と福祉施策の関係を考察していく。

授業計画

第 1 回	私たちの生活と社会福祉
第 2 回	社会福祉の歩み（世界編①）救貧法～社会事業の成立
第 3 回	社会福祉の歩み（世界編②）福祉国家～近年の改革
第 4 回	社会福祉の歩み（日本編①）中世～近世
第 5 回	社会福祉の歩み（日本編②）近代～現代
第 6 回	少子高齢社会の影響
第 7 回	社会福祉基礎構造改革と現代福祉
第 8 回	高齢者の福祉
第 9 回	障害者の福祉
第 10 回	子どもと家庭福祉
第 11 回	生活保護
第 12 回	現代社会と社会保障①医療・介護保険
第 13 回	現代社会と社会保障②労働保険
第 14 回	現代社会と社会保障③年金保険
第 15 回	まとめ
第 16 回	テスト

到達目標

私たちの生活の中で「福祉」がどのように生かされているのかを知ることにより、福祉が今後どのように発展し、そのためにはどのような改革が必要なのか、ひとりひとりが考え、自らの意見を語るができるようにすることを目標とする。

履修上の注意

授業では必ずノートを取り、翌週持ってくること。

予習・復習

テキストの前回学んだ部分、及びノートから、授業の初めに毎回テストを行う。

評価方法

学期末試験 60%、小テスト・レポート 30%、受講態度 10%

テキスト

- ・教科書名：『社会福祉を学ぶ』
- ・著者名：山田 美津子
- ・出版社名：みらい